

黒岡醫院

大阪府大阪市住之江区南加賀屋2-2-35
TEL.06-6616-7808 FAX.06-6616-7809
http://www.kurooka.jp/

院長・医学博士 インタビュアー
黒岡 正之 × 大仁田 厚
[プロレスラー・元参議院議員]



INTERVIEW
MASAYUKI KUROOKA × ATSUSHI ONITA

大仁田 五月六日にオープンされたばかりの黒岡醫院さんを訪ねました(対談日:平成二十三年五月二十日)。まずは院長のこれまでの経歴についてお聞かせ下さい。

黒岡 私は大阪大学大学院医学系研究科や国立がんセンター中央病院などで、消化器がんの治療を専門とする外科医として働いてまいりました。また、ミシガン大学や米国立衛生研究所など海外の研究施設では、がんの遺伝子治療や免疫治療の研究に従事し、日本に戻ってからは大阪大学で長らく医学教育と研究に携わってきました。

大仁田 錚々たるキャリアですね。では、独立開院に踏み切られた理由といますと。

黒岡 私はこれまで大病院や研究所において最先端医療に接し、知識や技術を自分自身に集積させることに力を注いでまいりました。例えば消化管の外科のみならず乳がんや肝がん、脾がん、肺がんといった難治がんの専門的治療にも取り組んできましたし、胃カメラや大腸カメラなど内視鏡の手法、更にはレントゲンやCTの診断、病理診断についても研鑽を積み、研究ではがんのワクチン開発などに携わってきました。そし



て今、これまで蓄積した知識や技術をひとつのまとまりとして、より多くの患者さんに直接還元したいとの気持ちで芽生え、開院を決意した次第です。

大仁田 治療に専念できる勤務医と違い、開業医は経営面に至るまで様々なリスクを背負うことになるかと思えます。院長も相当の覚悟で臨んだのではないですか。

黒岡 大病院での治療は患者さんを診るといふより、自分自身の専門領域の病気の治療のみを行なうことになりがちです。もちろん専門性を発揮して活躍されている先生方は素晴らしいですが、私個人の意見として「医師の診療の第一は、その患者さんの病状の全体像を迅速かつ的確に把握すること」であると考えています。そのためにはあらゆるリスクを超えてでも、自分自身で開院するしかないかと強く考えました。

大仁田 素晴らしい志です。例えば大きな病院で検査を受けると色々な科に回され、パーツパーツで診られている気分です。

黒岡 やはり一人の医師が責任を持って患者さん全体をじっくり診ないと、患者さんの安心には繋がらないのではないのでしょうか。何度も接し、人間的な繋がりが生まれていく中で分かることもたくさんあると思いますし、特に今の時代だからこそ、そういう医師が求められていると強く感じます。

大仁田 では、院長が治療方針として掲げておられることは何でしょうか。

黒岡 何よりも確かな診断を下すことが大事です。そのために私は今まで患者さんの病状を把握する眼を真剣に鍛えてきたつもりです。また、開院に際しては正確な診断

を得るため、できる限り最先端の医療機器を揃えるよう努めました。例えば内視鏡は「NBI」という特殊な光を用いて胃がんや食道がん、大腸がんなどの早期発見を可能とする最新装置を導入しましたが、これはセンター病院レベルで導入されている機器で、個人医院では珍しいと思います。また、胃の透視や注腸検査などができるX線透視装置、超音波装置なども最新のものを揃えました。

大仁田 院長は病院勤務時代、外科治療が専門だったとお聞きしましたが、こちらでも外科的な治療はなさるのですか。

黒岡 当院で可能なものは患者さんのご希望に沿っていつでも行なえるようにしています。また、専門的な設備が必要な場合は、大病院など最も適切な医療機関をご紹介します。更に私は内科的治療にも力を入れており、投薬に関しては数百種類の薬を常備し、院内処方でも完結できるようにしています。

大仁田 わざわざ院外の処方薬局まで行かなくていいのは、非常にありがたいことだと思います。その他の特色もお聞かせ下さい。

黒岡 現在は水曜・土曜の午後及び日曜・祝日が休診ですが、土曜については午後三時まで診察を受け付けています。これは土曜の午前中に働いておられる方や、平日はなかなか時間が取れないという方からのニーズが多かったからで、喜んで頂けているのではないかと思います。また、水曜の午後や午前・午後の診

豊富な知識と最先端医療をダイレクトに還元。患者さんにやさしい診療を実践!

療の合間には検査や手術などの処置を行なっていますし、これからは往診なども積極的にできればと考えています。能動的に患者さんの元へ伺うことも、地域医療にとって大切ではないかと思えます。

大仁田 今後ますます往診を必要とする人は増えるでしょうから、ぜひとも実践してもらいたいです。最後に黒岡醫院としてどんな存在を目指すのかをお聞かせ下さい。

黒岡 やはり一日も早く地域に溶け込み、当院があることで皆さんが健康面で安心して暮らして頂けるような存在になることです。「身体に関することは黒岡醫院に任せれば安心だ」と思ってもらえるようになりたいですね。

大仁田 豊富な知識と最先端機器を兼ね備えた医院が近くにあつて、地域の皆さんが羨ましいです(笑)。末永くご活躍下さい。

① INFORMATION

的確な診断と適切な治療で地域の健康をお守りします

